

LSEG WORKSPACE

システム要件

Microsoft®、Windows®、Apple®、macOS®のいずれかの OS が搭載されている PC で LSEG Workspace®を実行するには、以下のシステム要件を満たす必要があります。

デスクトップ要件¹

	高リソース	推奨要件	最小要件
プロセッサ ²	Intel® AMD Apple	Core™ i9 (14 cores) Ryzen™ 9 (12 cores) M1 Ultra	Core i7 (10 cores) Ryzen 7 (8 cores) M1 Max
グラフィックプロセッシングユニット			Core i5 (8 cores) Ryzen 5 (4 cores) M1
メモリ			
ハードディスク			
画面解像度			
仮想デスクトップ インフラ ⁴			
OS			

3D GPU アクセラレーションを有効にすることを強く推奨します。
Workspace は Chromium をベースにしており、環境のレンダリングに GPU を使用しています。

24 Gb
シングルスクリーン: 8 Gb
マルチスクリーン³: 16 Gb

3 GB 以上の空きディスク容量
1 GB 空きディスク容量

1920 x 1080 以上
1920 x 1080
1280 x 1024

VDI プラットフォームの性能が最小システム要件を継続的に満たしている場合にサポートされます。

Windows 10 以上 (64 ビットのみ)
Mac OS 11 (Big Sur) 以上

ウェブアクセス要件

	推奨要件	最小要件
表示設定		
ウェブブラウザ ^{7 8}		

1920 x 1280
1024 x 768

Workspace ウェブアクセスでは以下のバージョンのブラウザをサポートしています:
Google Chrome™ - Stable チャネルバージョン
Microsoft Edge - Stable チャネルバージョン
Apple Safari® - Workspace がサポートするバージョンの macOS で動作するブラウザ

- ¹ Workspace と同時に使用される他の LSEG またはサードパーティのアプリケーションの要件によっては、より高い仕様のハードウェア (CPU、メモリ、GPU) が必要になる場合があります。
- ² 各プロセッサに指定されているコア数 (または論理プロセッサ数) は、現在利用可能な各プロセッサの基本モデルのものです。ただし、各メーカーで保守されている同じプロセッサの旧世代を使用して、上記のリソースレベルで Workspace を実行することができます。例えば、上記の Intel Core i5 は第 13 世代のプロセッサです。しかし、ベースとなる第 7 世代の「Kaby Lake」プロセッサ (4 コア) は Intel によって保守されているため、LSEG Workspace の実行に対応しています。
- ³ アドバンスド モニタリングでは、複数の画面で異なるアプリケーションを実行します。
- ⁴ LSEG では現在、Citrix® VDI ソリューションに関して限定的なテストサポートと技術的なアドバイスを発行しております。ただし VDI ソリューションを導入しているお客様は、Workspace を導入、更新、実行する場合には以下を考慮する必要があります:
 - ネットワーク遅延と使用する機器による影響。
 - 仮想マシンがエンドユーザーのパフォーマンスに悪影響を与える可能性。
- ⁵ Windows 11 の推奨エディションは Pro と Enterprise です。
- ⁶ wmic (Windows Management Interface Command) ツールは Windows 10 以降に削除することが可能です。ただし現状では Workspace を実行するための要件となっております。この依存関係は今後の Workspace バージョンからは削除される予定です。
- ⁷ Workspace は上記ブラウザの他のリリースでも動作する場合がありますが、すべての機能を使用できない可能性があります。
- ⁸ Windows OS または macOS のプラットフォームで動作します。タブレット機器は現在サポートされていません。



モバイル アクセス

LSEG Workspace iOS および Android アプリはそれぞれのストアからダウンロードしていただけます。各ストアには端末の要件も定義されています:

- iOS
- Android

Microsoft Office

LSEG データやツールへのアクセスは、個別にインストールされた以下のアドインのいずれかを介して提供されます。これらのツールは、特定の Microsoft アプリケーションで追加のメニューリボンを提供します:

- **Workspace**
このアドインは包括的な機能を備えたコア製品で、ほとんどのユーザーに推奨されます。
- **Workspace Lite**
このアドインは基本的な機能を提供します。機能的な制限があるため、通常 macOS やウェブ ブラウザーでの環境に推奨されます。

関連情報:

- Microsoft Office バージョンの要件とブラウザーの互換性、サポートするツールの比較については [Workspace アドイン - システム要件](#)を参照してください。
- 必要なアドインの前提条件、インストール、デプロイメントの手順については以下を参照してください:
 - [Workspace アドイン - Workspace Lite インストール ガイド](#)または
 - [Workspace アドイン - Workspace インストールガイド](#)

仮想化環境

LSEG では Citrix および VMWare 環境での Workspace の使用を検証しており、その要件は以下のセクションの通りです。

一般要件

	推奨要件	最小要件
vCPUs (ユーザー毎) ⁹	6	4

Citrix

表には以下が含まれます:

- LSEG がテストした一般的な CVAD の組合せ
- 各環境に特定の要件:

LTSR バージョン	7.15	CVAD 7 1912	CVAD 7 2203
累積更新	9	7	3

Virtual App (XenApp)

Windows Server バージョン	• 2016 Datacenter • 2016 Standard	• 2019 Datacenter • 2019 Standard • 2022	• 2019 Datacenter • 2019 Standard • 2022
----------------------	--------------------------------------	--	--

Virtual Desktop (XenDesktop)

LTSR バージョン	7.15	CVAD 7 1912	CVAD 7 2203
Hypervisor	VMWare ESXi 6.7	VMWare ESXi 6.7	VMWare ESXi 6.7

⁹ 1 ユーザー毎に最低 2 つの論理プロセッサが必要です。パワーユーザーやマルチスクリーンユーザーは、1 ユーザー毎により多くの論理プロセッサを必要とします。

Citrix Workspace アプリ

以下の Workspace アプリのバージョンは、上記に示す Virtual App および Virtual Desktop LTSR バージョンでテストされています:

- Citrix Workspace 2203 for Windows (22.3.2000), Cumulative Update 4

VMware Horizon

VMware Horizon バージョン 8 での Workspace の実行は、以下の構成で正常にテストされています:

	アプリケーション/サービス	バージョン
VMWare	Horizon Connection Server	• 2203
	Horizon Agent	• 2203
	Horizon Client	• 2203 • 2212.1
	Blast (display protocol)	
Microsoft	Windows	• 10 • 11
	Windows Server	• 2016 • 2019 • 2022

Transport Layer Security

Workspace ユーザーがリアルタイムサービスに引き続きアクセスするには、インターネット セキュリティ設定で [TLS 1.2 を使用する] を有効にする必要があります。

詳細については [PCN205244-Change in supported TLS protocols for Eikon and Workspace](#) を参照してください。

データ転送

以下の表の数値は、アクティビティの多い時間帯に既定の Workspace インストールでホームページを実行するための最小推奨帯域幅を示しています。

	Workspace デスクトップ	Workspace ウェブ
Asset Portfolio Management	175 kb/s	100 kb/s
Foreign Exchange (FX)		75 kb/s
Investment Banking		85 kb/s
Trading		100 kb/s
Wealth Management		85 kb/s

Workspace について

Workspace の詳細については、[LSEG Workspace サイト](#)をご覧ください。Documentation セクションでは他のテクニカル文書が掲載されています。